

## FPDの人間工学シンポジウム2011プログラム

session	時間	講演番号	タイトル	講演者
はじめに	9:30-9:35	0A	PJ挨拶	人間工学PJ
セッション1 携帯機器用ディスプレイに求めるもの (座長:シャープ富沢氏)	9:35-10:05	1A	プリンテッドエレクトロニクス技術によるフレキシブルディスプレイの開発	産総研 鎌田俊英先生
	10:05-10:35	1B	電子ペーパーはどこまで紙を電子化できたか/できるか	ブリヂストン 櫻井良氏
セッション2 ディスプレイの色表現。 人間工学的にあるべき姿とは (座長:東芝モバイルディスプレイ久武氏)	10:35-11:05	2A	多原色ディスプレイの意義	シャープ 富沢一成氏
	11:05-11:35	2B	色のコントラスト感度特性	千葉大学 池田宏明名誉教授
セッション3 FPDの国際標準動向。 我々は何をすべきか (座長:日立小池氏)	11:35-12:05	3A	国際標準化戦略～国際規格の重要性	千葉大学 池田宏明名誉教授
	12:05-12:55		昼食：弁当+お茶提供	
	12:55-13:05	3B	IEC/TC110/WG2の経緯と動向	IEC/TC 110/WG 2 石黒 勝己コンビナ
	13:05-13:35	3C	動画像ボヤケの国際標準動向	大塚電子 依田優治氏
	13:35-14:05	3D	ISO/TC159/SC4の経緯と動向	YOSHコンサルタンシー 中野義彦氏
セッション4 3D、動画像の安全性及び快適性を探る (座長:東芝平氏)	14:05-14:25	4A	3Dディスプレイの人間工学	日立製作所 小池崇文氏
	14:25-14:55	4B	3Dアーチファクトと生体影響	早稲田大学 河合隆史教授
	14:55-15:10		休憩：コーヒー提供	
	15:10-16:20	4C	究極のテレビ、究極の画質	津田塾大学 麻倉怜士先生
セッション5 テレビ視聴に関する 人間工学ガイドライン策定へ向けて (座長:成蹊大学窪田教授)	16:20-16:45	5A	ガイドライン標準化の是非とその施策	東芝モバイルディスプレイ 久武雄三氏
	16:45-17:10	5B	高色再現評価数の開発と、視野角評価への適用	ソニー 中枝武弘氏
	17:10-18:00	5C	液晶テレビの省エネ、画質、視覚疲労	成蹊大学 窪田悟教授
おわりに	18:00-18:05	0B	DD事業委員会挨拶	井上委員長
懇親会	18:15-19:45		立食会	